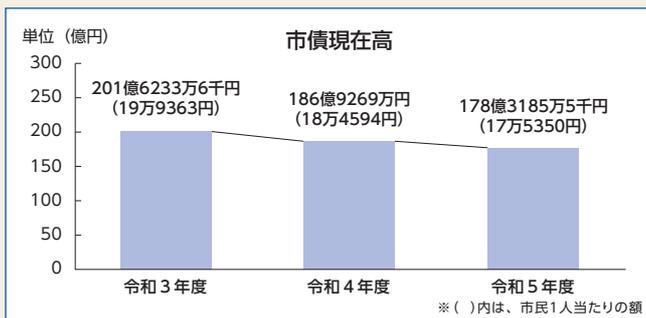
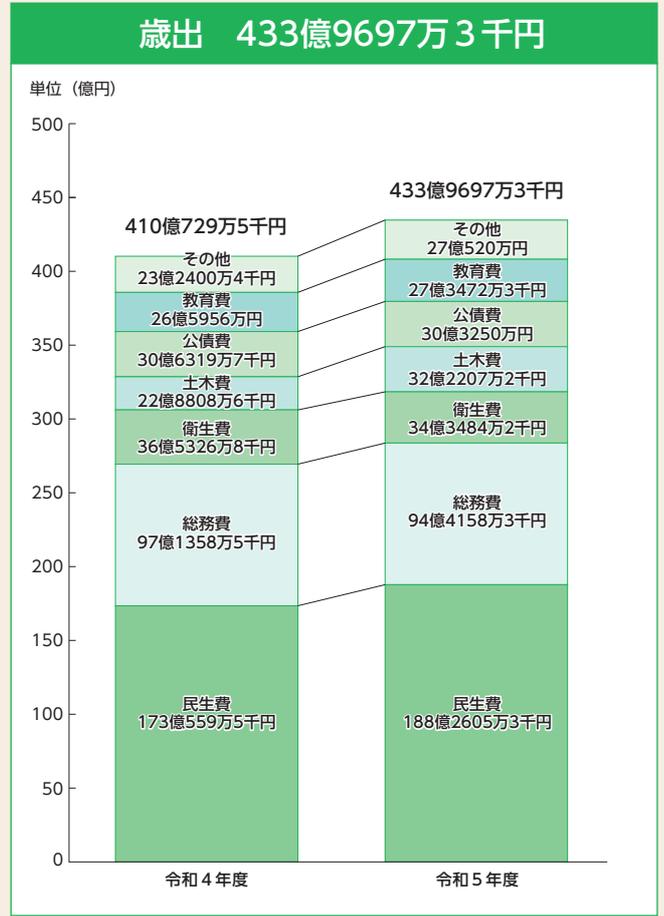
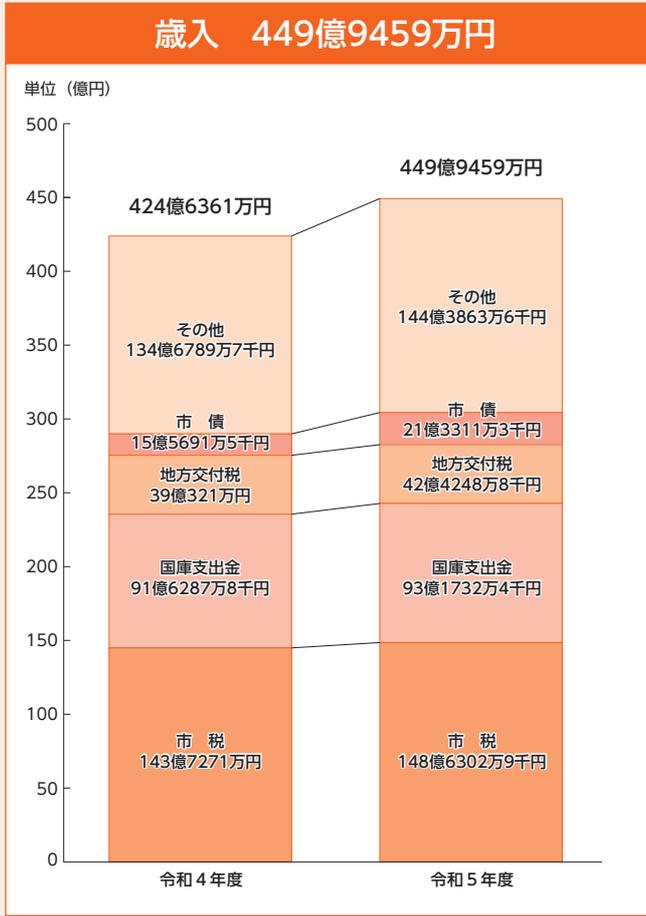


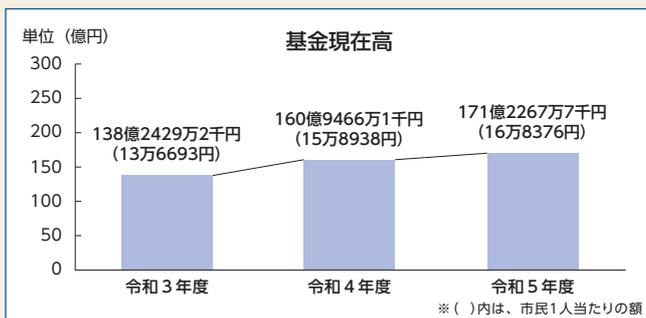
令和5年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入449億9459万円（前年度比6.0%増）、歳出433億9697万3千円（前年度比5.8%増）で、収支は15億9761万7千円（実質収支15億6935万1千円）の黒字となりました。



▲家庭の借入金にあたる市債の残高



▲家庭の預貯金にあたる基金の残高

地方交付税 国税の一定割合の額を国が市に交付したお金

42億4248万8千円（3億3927万8千円 8.7%増）
 ※臨時財政対策債との合計
 44億6470万1千円（7607万6千円 1.7%増）

臨時財政対策債 本来、国が地方交付税として交付すべき額に対して財源が不足するため、将来の元利償還額を、将来の地方交付税で措置することを条件に地方自治体に借金をさせるものです。

市債 国や銀行から長期に借り入れたお金
 21億3311万3千円（5億7619万8千円 37.0%増）
 うち臨時財政対策債
 2億2221万3千円（△2億6320万2千円 54.2%減）
 ※カッコ内は前年度との増減